

報道関係各位

三菱地所株式会社
一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会

～環境共生型の緑地広場 「ホトリア広場」～ 初の自然共生サイト認定を取得

三菱地所株式会社（以下、「三菱地所」と）、一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会（以下、「エコツェリア協会」）は、本日10月6日に「ホトリア広場^{※1}」が「自然共生サイト」に認定されましたのでお知らせいたします。

生物多様性の保全是、気候変動と並ぶ世界の主要な環境課題となっています。2022年末に開催された国連の生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）で採択された世界目標「昆明・モントリオール生物多様性枠組み」においても、自然を回復軌道に乗せるため生物多様性の損失を止めて反転させるネイチャーポジティブの実現に向け、2030年までに陸と海の30%以上を保全区域とする目標「30by30^{※2}」が盛り込まれました。本目標の達成を目指すため、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」として「自然共生サイト」の認定を環境省が開始し、今回初めて認定を受けた区域が発表されました。三菱地所等がエコツェリア協会協力のもと申請した「ホトリア広場」につきましても、初回の認定を受けました。

「ホトリア広場」は、皇居外苑濠に隣接する大手町ホトリア（大手門タワー・ENEOSビル、大手町パークビルからなる街区）の西側に位置する環境共生型の緑地広場で、生物多様性に配慮した管理を行い、皇居外苑濠の豊かな自然と歴史的景観との調和を生み出しています。三菱地所とエコツェリア協会は、専門家と連携して、生物調査や環境教育・定期的なネイチャープログラム（「大丸有シゼンノコパン」^{※3}等）を実施しており、生物多様性の保全・復元、活用のための取り組みを継続しています。



■ホトリア広場の特長

- ・お濠に隣接し、皇居との連続性を意識しながら創出された人、環境、生きものをつなぐ「交流の森」となっている。
- ・周辺の就業者、来街者、近隣保育園なども日常的に利用。憩いやレクリエーションの場として活用されているほか、働く場としての活用がされている。
- ・エコツェリア協会や専門家と連携、生物調査や環境教育・定期的なネイチャープログラム（「大丸有シゼンノコパン^{※3}」）を実施、活用されている。
- ・行政・NGO・専門家と連携し、皇居外苑濠の生物多様性の保全や復元に取り組んでいる。（「濠プロジェクト」^{※4}）

三菱地所とエコツェリア協会は、今後もそれぞれの知見を活かしながら、ネイチャーポジティブな社会の実現を目指します。

【注釈】

※1 「ホトリア広場」について：

「ホトリア広場」は、皇居外苑濠に隣接する大手町ホトリア（大手門タワー・ENEOS ビル、大手町パーク ビルからなる街区）の西側に位置する、環境共生型の緑地広場で、皇居外苑濠の豊かな自然と歴史的景観との調和を生み出しています。皇居の二の丸雑木林を意識した在来種や地域種を主体に構成され、緩やかな傾斜と広場を横断する水景施設は、人、環境、生きものをつなぐ「交流の森」を創出し、訪れた人に、包み込まれるような感覚を与えてくれます。さらに、事前に生態調査を実施し、皇居周辺に生息する生き物を誘致すべく、生きもの住みかになるような工夫が凝らされています。こうした取り組みが評価され、一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)の「いきもの共生事業所認証」(ABINC 認証)〈都市・SC 版〉を受けています。また、「ホトリア広場」では、生物多様性に配慮した広場として皇居を中心とする生態系ネットワーク（エコロジカルネットワーク）をつなげるための取り組みを継続的に実施しています。植栽管理や外構清掃業務の一環で、発見した生き物をチェックしている他、3×3Lab Future を拠点に市民参加型の生きものモニタリングイベントを開催するなど、生物多様性に配慮した都市の成長を目指します。

URL：<https://www.33lab-future.jp/hotoria.html>

※2 「30by30」について：

30by30（サーティ・バイ・サーティ）は、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復させる（ネイチャーポジティブ）というゴールに向け、2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標です。公民連携による目標の実現のために環境省、経団連およびNGO等の発起人により2022年3月に発足した「生物多様性のための30by30アライアンス」へ、三菱地所はこの趣旨に賛同し、設立当初より参画しております。

URL：<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/index.html#about30by30>

※3 「大丸有シゼンノコパン」について：

「大丸有シゼンノコパン」は、2021年1月よりエコツェリア協会が企画、毎月約1回開催を継続している大丸有でつながるネイチャープログラムです。「コパン」は仏語で「友達」を意味し、大手町・丸の内・有楽町地区の就業者やその親子を対象に、スペシャリストの自然の見方を知ることで、新しい視点に気づく場です。2023年度より三菱地所等エリアの企業との共催での実施に取り組みを拡大、皇居からつながる大手町・丸の内・有楽町地区の自然を通じて、人と自然、人と人がつながり、新しいコトを見つける場として活動を続けています。

URL：<https://www.ecozzeria.jp/events/env/shizennocopain.html>

※4 「濠プロジェクト」について：

「濠プロジェクト」は、三菱地所が環境省と協定を締結して実施している活動です。実際の活動では、公益財団法人日本自然保護協会や国立環境研究所気候変動適応センター（西廣 淳室長）など、NGOや専門機関、専門家と連携して取り組んでおり、生きものの保全や復元には、三菱地所グループの従業員や大丸有エリアのオフィスワーカーにも関わっていただいています。

今後、成長した水草や生きものは、将来的に三菱地所が管理・所有するビルや敷地の人工池等にも導入し、皇居の自然の代替地、エコロジカルネットワークの機能を持たせてまいります。また、エリアのワーカーや来街者に広く周知する機会を持つことで普及啓発活動も行っております。

URL：https://www.mec.co.jp/news/archives/mec200731_horiPJ.pdf

【三菱地所株式会社】

130年以上にわたり丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町地区）をはじめとしてさまざまな場所でまちづくりを推進している総合デベロッパー。三菱地所グループは、2050年に目指すべき姿として「三菱地所グループのサステナビリティビジョン 2050～ Be the Ecosystem Engineers」を制定しました。立場の異なるあらゆる主体が、経済・環境・社会の全ての面で、持続的に共生関係を構築できる場と仕組み（＝エコシステム）を提供する企業（＝エンジニアズ）であることを目指しています。

URL：<https://www.mec.co.jp/>

【一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会（エコツェリア協会）】

2007年設立。エコツェリア協会では、会社でも自宅でもない第3の場所「3×3Lab Future」を拠点として、「経済」「環境」「社会」をテーマに大手町・丸の内・有楽町地区のまちづくりを推進しています。企業・就業者のコミュニティ形成や、次世代のサステナブルな社会の実現に向けて、未来につながる持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

URL：<https://www.ecozzeria.jp/>



【参考】過去の関連リリース

- ・国内初、企業版ふるさと納税を活用し 群馬県みなかみ町でネイチャーポジティブに向け 新たな活動を始動（2023年3月1日）

URL：https://www.mec.co.jp/news/detail/2023/03/01_mec230301_minakami

- ・皇居外苑のお濠元来の生きもの再生にチャレンジする「濠プロジェクト」 大手町のオフィスビル敷地内の公開緑地「ホトリア広場」へ 皇居外苑のお濠で採取した魚類・水草等の生物を移植・導入（2018年8月1日）

URL : https://www.mec.co.jp/news/archives/mec180801_horiPJ.pdf

- ・皇居外苑濠元来の生きものの保全、復元に取り組む「濠プロジェクト」 ～皇居外苑濠の泥から東京都区部で絶滅した水草「ミゾハコベ」などの復元に成功～（2020年7月31日）

URL : https://www.mec.co.jp/news/archives/mec200731_horiPJ.pdf

- ・多様な働き方を実現する 「大手町パークビルディング」竣工 ～大手町初の住機能・サービスアパートメントが3月30日に開業～（2017年2月13日）

URL : https://www.mec.co.jp/news/archives/mec170213_OtemachiParkBuilding.pdf

【参考】建物概要

「大手町パークビルディング」

所在地：東京都千代田区大手町一丁目1番1号

主要用途：事務所・店舗・サービスアパートメント・地域冷暖房施設・保育所・駐車場等

敷地面積：約 9,300 m²

延床面積：約 151,700 m²

容積率：1400%

階数：地下5階、地上29階、塔屋2階

建物高さ：約 150m

構造：地上：鉄骨造(一部 CFT 柱)

地下：鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)

制震構造

設計監理：株式会社三菱地所設計

施工：株式会社竹中工務店

「大手門タワー・ENEOS ビル」

所在地：東京都千代田区大手町一丁目1番2号

主要用途：事務所・店舗・駐車場等

敷地面積：約 6,900 m²

延床面積：約 107,500 m²

容積率：1400%

階数：地下5階、地上22階、塔屋2階

建物高さ：約 100m

構造：地上：鉄骨造

地下：鉄骨鉄筋コンクリート造

設計監理：株式会社三菱地所設計

施工：鹿島建設株式会社・株式会社 NIPPO